



向陵広場

発行号 第136号

発行日 令和6年3月21日(木)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

豊商「桐教会」の道標



校旗「以信為本」・校旗記

私商 明治41年(第9回 松井清彦氏 提供)

会の発足には山田久次先生(市商16回卒)の学友への「絆」が大きく係わっています。市商16回の卒業式は3ヶ月繰上の昭和17年12月に举行され、共に学んだ多くの学友が国威発揚の為に軍服をまとい、銃剣を手に戦場に出兵し露と消え、また捕虜となってロシアの収容所で厳しい日々を過ごしていたことを知りました。これらが教職の道を進んだ山田先生の脳裏に浮かびいたたまれず将来に夢多き豊商の若人の先達の役割を果たさなければならないと思い、野口武文(市商3回卒)さん山本一雄(市商19回卒)さんに相談し、豊商「桐教会」が発足しました。

桐教会「会則」

「以信為本」の校旗を松方正義侯爵より授与され、その精神根底は、学校の所在地の転地、校名変更、戦災など多くの試練に曝されましたが、四文字に託された崇高な精神はいつの時代にも受け継がれています。

会員資格は豊商卒業生(1906年～現在)、教育関係者桐教会に賛同された方。

研修は各地域に分散されているため通信手段を有効に活用し、それぞれ自己啓発を旨とする。

その他、内容によりまとめ役が先達となる。文責 伊藤有司

「桐教会」	歴代会長	卒業回	卒業年	会長の期間
初代	野口 武文	(市商 3回卒)	(昭和 5年3月卒)	昭和 26年～昭和 41年
2代	山本 一雄	(市商 19回卒)	(昭和 20年3月卒)	昭和 42年～平成 11年
3代	富田幸次郎	(東商 2回卒)	(昭和 23年3月卒)	平成 12年～平成 15年
4代	後藤 年汪	(県商 7回卒)	(昭和 33年3月卒)	平成 16年～平成 20年
5代	伊藤 有司	(県商 10回卒)	(昭和 36年3月卒)	平成 21年～平成 24年
6代	梶村 章嘉	(県商 22回卒)	(県商 48年3月卒)	平成 25年～平成 30年
7代	村田 孝夫	(県商 22回卒)	(県商 48年3月卒)	令和 1年～ 現在